

外用殺菌消毒剤 滅菌製剤

日本標準商品分類番号：872616

薬価基準未収載

# 逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」

ベンザルコニウム塩化物製剤



ヨシダ製薬

# 逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」



医療機器



室内



家具・物品等



手指・皮膚



手術部位の皮膚

## 12vol%エタノール添加0.1w/v%ベンザルコニウム塩化物液

逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」は有効成分ベンザルコニウム塩化物に抵抗性を示す細菌への活性を向上させ、微生物汚染を防止する目的で12vol%のエタノールを加えた製剤です。

### 特 徴

- エタノールが12vol%添加されているため、微生物汚染が防止されます。
- 滅菌製剤です。
- 気管内吸引カテーテルなどの浸漬消毒に適した製剤です。
- 希釈ミスがなく正しい濃度で使用できます。
- 識別性の向上をはかり、開封日も記載できます。
- 製剤業務の省力化が可能です。



### 気管内吸引カテーテルの浸漬消毒手順



1



2

3

4

滅菌精製水①

逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」

滅菌精製水②

- 1 吸引カテーテル使用后、カテーテルの外側を消毒用エタノール綿等で清拭します。
- 2 吸引カテーテル内に付着する粘液などを除去するために、滅菌精製水①を吸引します。
- 3 吸引カテーテルを逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」中に浸漬保存します。
- 4 使用前に、消毒薬を除くため別の滅菌精製水②を吸引します。

注) 吸引カテーテル及び逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」は24時間ごとに、滅菌精製水は12~24時間ごとに交換します。

弊社製品、エコ消エタ綿P(写真)他、消毒用エタノール綿「ヨシダ」4×8・4×4、消エタ綿PE等もご使用いただけます。

# 有効性

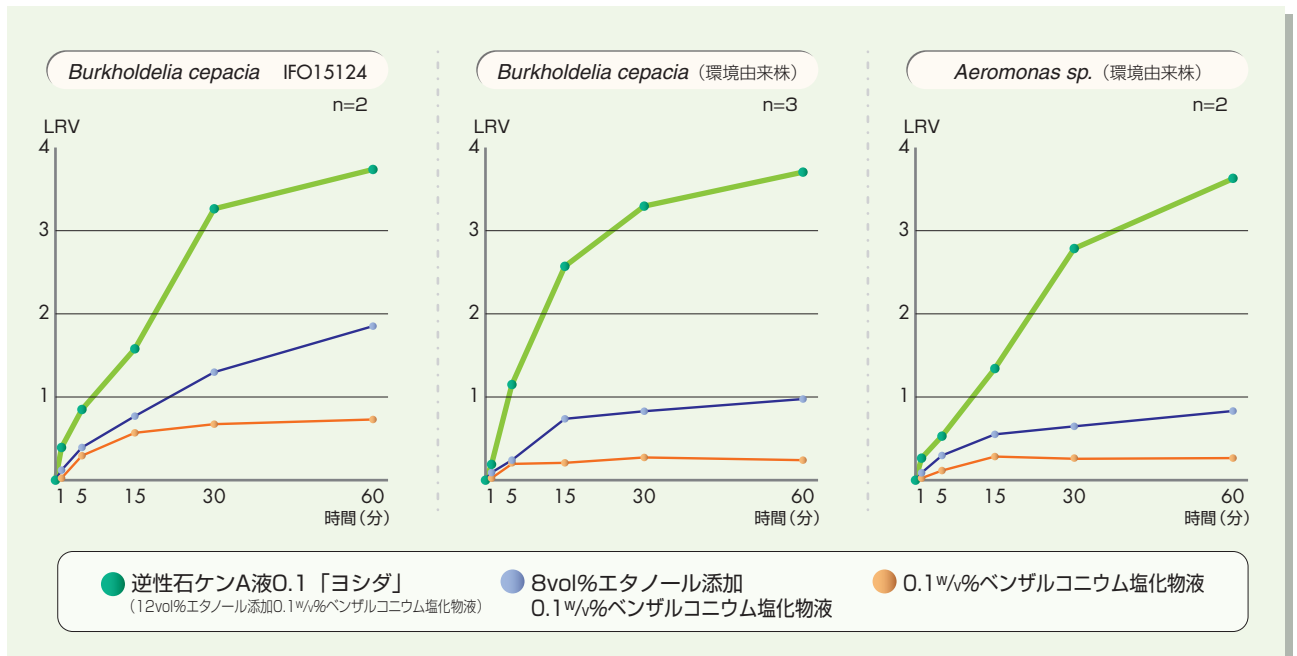
## 各種細菌・真菌に対する殺菌効果

逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」はグラム陽性菌（黄色ブドウ球菌、MRSA、表皮ブドウ球菌、*Enterococcus faecalis*）、グラム陰性菌（大腸菌、緑膿菌、セラチア、*Acinetobacter baumannii*）及び酵母（カンジダ2株）を30秒で殺菌した。

## ベンザルコニウム塩化物低感受性グラム陰性菌に対する殺菌効果

逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」と8vol%エタノール添加0.1<sup>w/v</sup>%ベンザルコニウム塩化物液、0.1<sup>w/v</sup>%ベンザルコニウム塩化物液をベンザルコニウム塩化物に低感受性を示す*Burkholdelia cepacia* 2株、*Aeromonas sp.* 1株に対し作用させた。その結果、逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」は30分ですべての菌に対してLRV3（減菌率99.9%）以上の殺菌効果を示した。

\*LRV：対数減少値

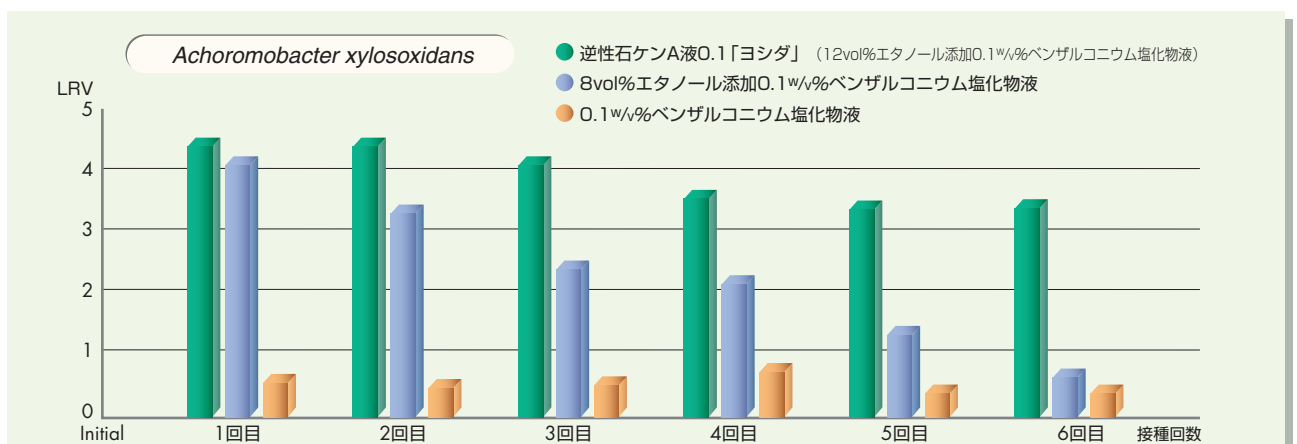


梶浦 工ほか：逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」の有用性；医学と薬学51(5)、689-696(2004)

## 繰り返し菌接種における殺菌効果

逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」、8vol%エタノール添加0.1<sup>w/v</sup>%ベンザルコニウム塩化物液、0.1<sup>w/v</sup>%ベンザルコニウム塩化物液にベンザルコニウム塩化物低感受性*Achoromobacter xylosoxidans*を30分おきに計6回接種し、各接種30分後の生菌数を測定した。その結果、逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」は6回接種後においてもLRV3（減菌率99.9%）以上の殺菌活性が残存していた。

\*LRV：対数減少値



梶浦 工ほか：逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」の有用性；医学と薬学51(5)、689-696(2004)

# 逆性石ケンA液0.1「ヨシダ」

0.1%Benzalkonium Chloride Solution A "Yoshida"

●12vol%エタノール添加0.1<sup>w/v</sup>%ベンザルコニウム塩化物液

日本標準商品分類番号	872616
承認番号	(15AM)0502
薬価収載	薬価基準未収載
販売開始	2004年6月

貯法：室温保存  
使用期限：3年(ラベルに記載)

効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)、使用上の注意等の改訂にご留意下さい。

## 組成・性状

### 1. 組成

本剤100mL中、ベンザルコニウム塩化物0.1gを含む(0.1<sup>w/v</sup>%)。添加物としてエタノールを含む。

### 2. 製剤の性状

本剤は無色～微黄色澄明の液で、特異なにおいがある。  
本剤は振ると強く泡立つ。

## 効能・効果及び用法・用量

効能・効果	用法・用量
手指・皮膚の消毒	通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した後、ベンザルコニウム塩化物0.05～0.1%溶液に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。術前の手洗いの場合には、5～10分間ブラッシングする。
手術部位(手術野)の皮膚の消毒	手術前局所皮膚面をベンザルコニウム塩化物0.1%溶液で、約5分間洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.2%溶液を塗布する。
医療機器の消毒	ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際は、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液中で15分間煮沸する。
手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	ベンザルコニウム塩化物0.05～0.2%溶液を布片で塗布・清拭するか、または噴霧する。

## 使用上の注意

### 1. 重要な基本的注意

- (1)本剤は、濃度に注意して使用すること。
- (2)炎症又は易刺激性の部位(陰股部等)に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- (3)本剤を希釈して使用する場合は、調製後滅菌処理すること。

### 2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。  
過敏症：発疹、痒痒感等の過敏症状(頻度不明)があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。

### 3. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿は、スルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある。

### 4. 適用上の注意

#### (1)人体

##### 1)投与経路

経口投与しないこと。浣腸には使用しないこと。

##### 2)使用時

ア.原液が眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。

イ.皮膚の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること。  
ウ.炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと(全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある)。

エ.密封包帯、ギブス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

### (2)その他

#### 1)調製方法

繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)は本剤の成分であるベンザルコニウム塩化物を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意すること。

#### 2)使用時

ア.血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は、十分に洗い落してから使用すること。

イ.石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。

ウ.皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。

#### 3)器具等材質

ア.合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテテル等を変質させることがあるので、注意すること。

イ.金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐食を防止するためにベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に0.5～1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

ウ.皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので、使用しないこと。

## 薬効薬理

本剤はグラム陽性菌、陰性菌及び真菌には有効であるが、結核菌及び大部分のウイルスに対する効果は期待できない。

## 取扱上の注意

1. 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。
2. 本剤は滅菌製剤のため、開封後は速やかに使用すること。
3. 気管内吸引チューブの浸漬消毒に使用する本剤の溶液は、少なくとも毎日新しい溶液と取り換えること。
4. 本剤はエタノールを含有するため、煮沸消毒をする場合は引火に注意すること。

## 包装

500mL



ヨシダ製薬

製造販売元

吉田製薬株式会社

埼玉県狭山市南入曽951

Y's Square <http://www.yoshida-pharm.com/>

2009年5月作成

資料請求先

吉田製薬株式会社  
東京都中野区中央5-1-10  
Tel: 03-3381-2004

③0905  
400020